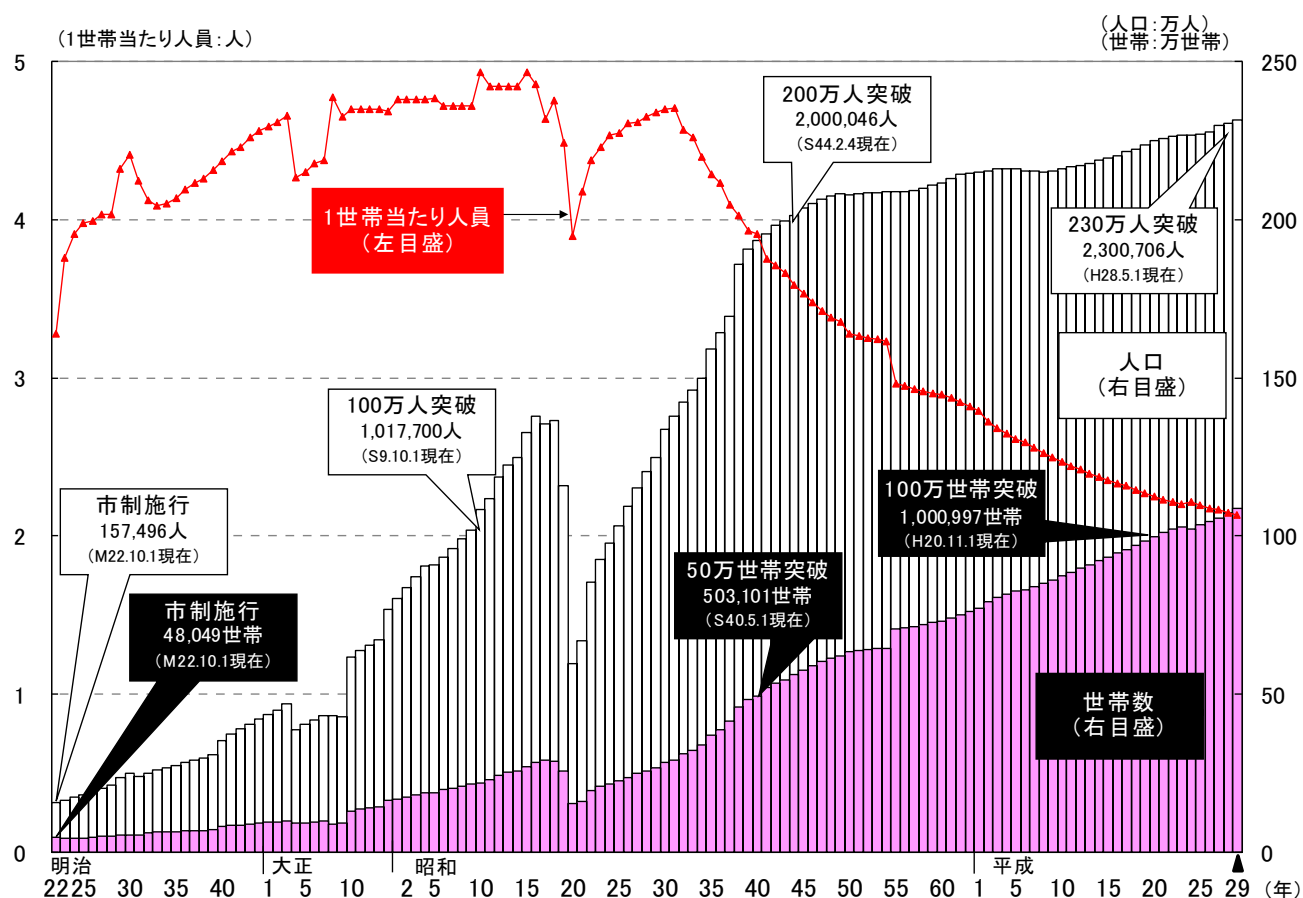


(2) 統計グラフ

2. 世帯数と人口の推移（明治 22 年～平成 29 年）



注 1) 明治 23 年～大正 8 年及び昭和 16 年～19 年は 12 月 31 日現在、昭和 20 年は 11 月 1 日現在、昭和 21 年は 1 月 1 日現在、その他の年は各年 10 月 1 日現在の値である。

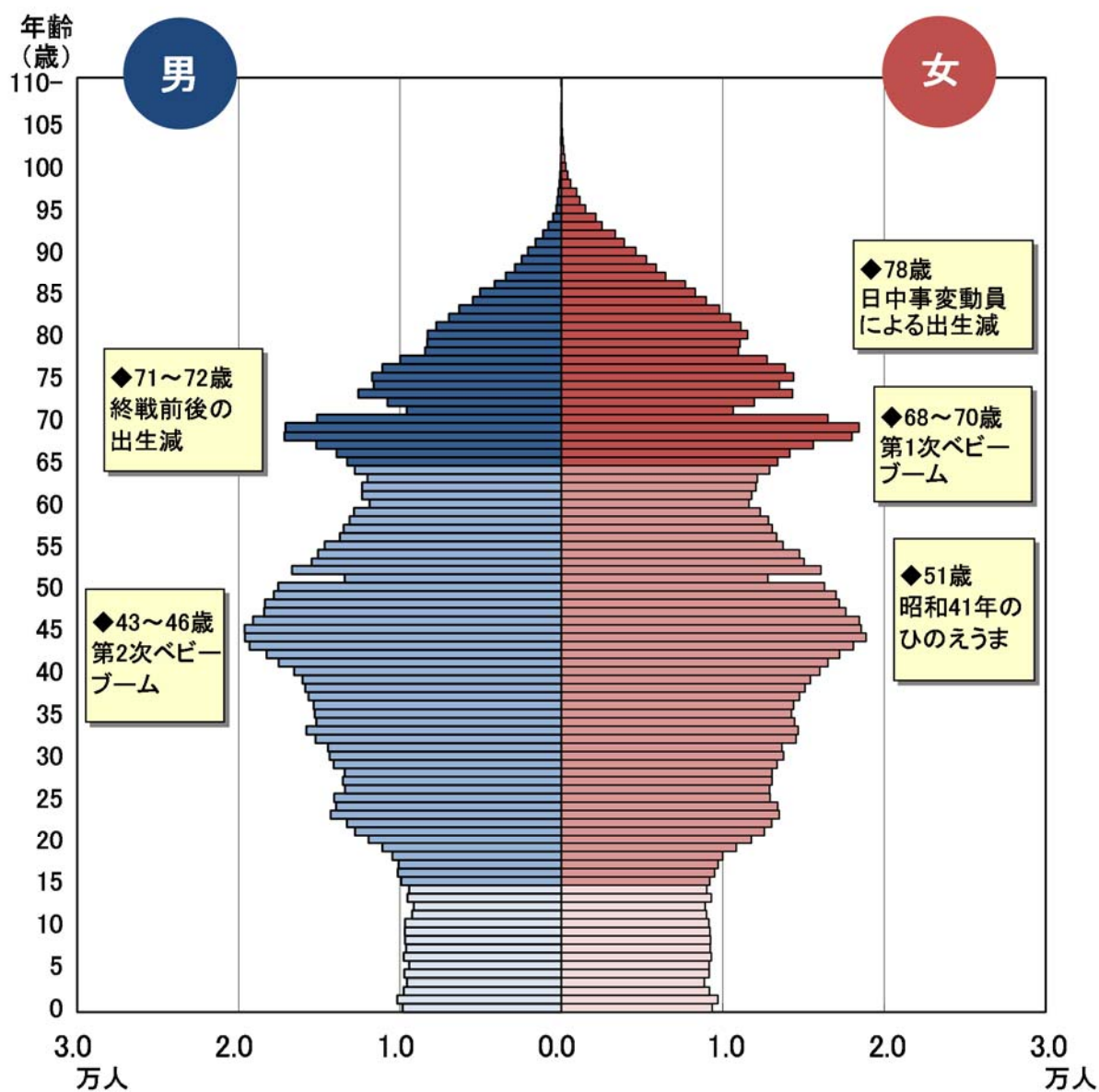
2) 世帯数は、大正 8 年までは戸籍上の現住戸数、大正 9 年からは国勢調査の定義による世帯数（準世帯を含む）。

なお、昭和 55 年国勢調査から世帯の定義が変更され、会社などの寮の単身の入寮者の世帯は 1 棟 1 世帯から 1 人 1 世帯となった。

3) 平成 24 年 10 月 1 日現在の人口及び世帯数については、法改正による外国人人口及び日本人と外国人の混合世帯の取扱変更による数値変動分を含んでおり、平成 23 年までの数値と単純に比較できない。

※ 詳細は統計表 2-1 人口の推移（14 ページ）を参照

3. 年齢各歳別（人口ピラミッド）（平成29年10月1日現在）



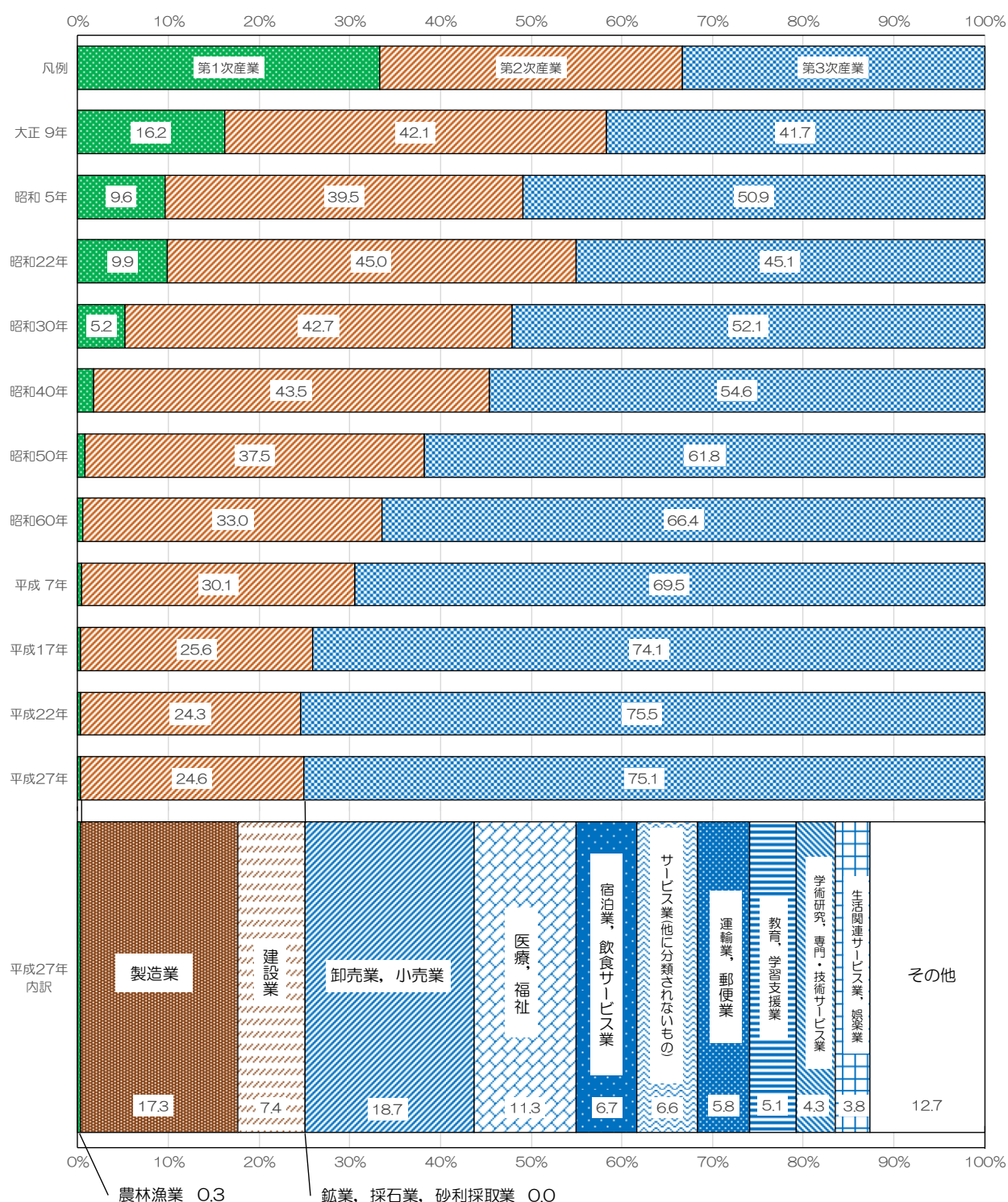
※ 詳細は統計表 14 ページを参照

4. 各区の人口、面積及び人口密度（平成29年10月1日現在）



※ 詳細は統計表 2-2 区別人口（16 ページ）を参照

5. 就業者の産業別構成比の推移（大正9年～平成27年）



注 1) 本市に常住する 15 歳以上の就業者。

注 2) 現在の市域による。

※ 詳細は統計表 3-13 常住地又は従業地による産業（大分類）別
15 歳以上就業者数（65 ページ）を参照

(6) 統計グラフ

6. 学区名称一覧（平成29年4月1日現在）

